

第 39 回情報交流会の会 実施報告書（HP）

開催日時	2019年11月23日(土祝) 13:30-17:00
名称・主催	情報交流会(13:30-17:00)・(公社)日本技術士会 神奈川県支部
開催場所	シルクセンター地下1階 大・中会議室 (横浜市中区)
行事内容	<ul style="list-style-type: none"> ・第39回情報交流会の会を開催。10/12を延期して11/23開催とした。 ・今回から、ミニ講演がCPD対応となり、会員によるミニ講演3件のCPD発表と支部長から第46回全国大会の参加報告があった。 ・各委員長から活動報告、活動計画に関し報告があった。
参加人数	情報交流会:40名(会員40名)、ミニ交流会:30名(会員30名)

概要

＜第39回情報交流会の会＞(司会:磯村委員)

・**清水支部長挨拶**:台風の影響により、本日(11/23)の延期開催となった。ミニ講演がCPD対応となり、今後CPD行事としてもより充実してゆきたい。

・支部活動報告・予定告知

＞松田総務委員長:10/13技術士第1次試験が中止になり、3/7に再試験実施となった。

支部は、会員数で全国の10.2%、部門構成は機械/建設/電気電子/情報工学で50%位。

テクトランスファーinかわさき2019にプロジェクトを組み出展し、入会を勧誘した。

1/28新年講演・賀詞交歓、12/21次回情報交流会の会を開催予定。

＞川口研修委員長:CPD行事は本部補助と参加費により運営している。優れた企画と広報で参加者を募り、本部補助を有効に活用する。直近の86-CPD講座は12/2防災関連、1/28新年特別講演(87-CPD講座)・賀詞交歓会で特別講演“2030に向けたDXロードマップ”を計画中。

＞藤井技術士活性化委員長:横浜商工会議所、県庁エネルギー課の専門家業務受託は完了した。業務受託に必要なパーソナルDBには186名の登録があるが、より多くの登録をお願いする。

地域産業活性化研究会は、8/27“SDGs”を、9/17“中小企業の生き方”をテーマに開催した。

＞全国大会参加報告:清水支部長から第46回全国大会(10/5-8、四国・徳島)参加報告。

新技術、防災、男女共同参画、青年の各分科会、式典での祝辞・大会宣言があった。記念講演ではスポーツジャーナリスト二宮氏から、“効率から豊かさへ”が語られた。

1917年第一次大戦期のドイツ俘虜収容所での地域・俘虜の交流が紹介され、第九合唱やドイツ館見学など感慨深い催しがあった。

・ミニ講演(CPD対応)

×(1)本山晃氏、化学部門、資生堂 GIC 「化粧品の科学と分析化学」

・薬機法では、化粧品(スキンケア)・医薬部外品(美白剤)は作用が緩和かつ副作用は許されない。質量分析に留まらず多くの分析化学が関わっている。

・DESI-MSIを開発、大気中で微小領域の質量分析が可能となり、角層の2D解析が実現した。

×(2)折川浩氏、機械部門、ソニーGM&O 「図面とはなにか」

・世界的にGPS(製品の幾何特性仕様)の概念が普及。GD&T(幾何公差)により図面の一義性が国際的に担保される。公差により、不良率制御が可能で設計意図を反映する表記となる。

×(3)古瀬晴邦氏、機械部門、VIC インターナショナル 「真空装置の設計」

・アルバックで加速器、ビームライン、分析装置、半導体用装置など装置設計した。排気時間、到達圧力が指標である。材料・真空容器・配管・フランジなどを明確な目的に基づき決定する。真空の駆動部潤滑も的確な選定が必要。近々技術士事務所を開設する予定。



第39回情報交流会の会 2019.11.23 本山晃 会員



第39回情報交流会の会 2019.11.23 折川浩 会員



第39回情報交流会の会 2019.11.23 折川浩 会員